

株式会社プロトコーポレーション 代表取締役社長

入川 達三 氏



大学生時代の入川さん



O B's NOW

活躍する同窓生



悩むより行動すること、これが私の原点

名古屋学院大学経済学部商学科卒業後、「自分らしく生きるために、ビジネスの世界での自分はどうありたいか」を問いつけた青年がいた。その人物の名は入川達三さん。「自分を活かせるステージ」を探すこと11年、ついに求めたステージを見つける。その会社の名は株式会社プロトコーポレーション、転職組が入社後そこで掴んだものは…。情報出版の分野で活躍する入川さんにお話を伺いました。

就職活動で学んだ、人生観

入川さんの肩書きは代表取締役社長。名古屋で創業し、今や全国展開を行う情報出版企業の株式会社プロトコーポレーションの経営者だ。しかし、この肩書きには特筆すべき事情が秘められている。それは、入川さんがこの会社中途採用された転職組であるという点だ。無論、創業家にも一切関係がない。社会を渡り歩いた二人の青年が実力で経営者の椅子を掴み取る…そこにはビジネス世界に生きる私たちが鼓舞してくれるストーリーがある。

元々、実業家を目指していたというより、「大学時代に決めたある『信条』を突き詰めていった結果、今がある」と語る入川さん。その原点は就職活動にあった。社会に出て働く現実を前に、自分の人生について深く考察し悩み抜いたという。「自分が何をやりたいか、どんな企業に入社したいか、皆目検討がつかなかった」時期に突破口が見つかる。それは就職課のある先生からもらった、「とにかく会社訪問に行きなさい」の一言。毎日数社を訪問し、トータルで百社以上を回る。集めた情報は自分の悩みに対する解答となる。「行動こそが物事を理解する判断材料であり、それは決断を下す自信となる」と。就職活動で学んだこの方程式「行動しない限り、絶対に結果が生まれない」は、その後の入川さんの人生観となり、ビジネス哲学として昇華されていく。そして、33歳の時に運命の企業と出会う…。

「この会社で働いていて、幸せだ」と思える企業に

プロトコーポレーション入社当時、社員の平均年齢は26〜27歳、社長は40歳代。ジェネレーションギャップのある会社にあつて、「自分はそのつなぎ役になろう」と考えたという。そこで目にしたのが、折角入社したのに会社を去る者たち。自分が良いと思つて



入社した会社を辞めていく…この厳然たる現実を前にして、ある決断を下す。「本当にこの会社で働いていて良かった。社員が誇りをもって幸せだと思える会社にした」、そのためには行動で示すしかない。当時は雑誌「月刊中古車通信(現「GOO」)」を全国展開中の矢先、支社開設が急ピッチで行われ、入川さんは支社の立ち上げに奔走する。胸に秘めた自分の「会社観」を実現するために。

挑戦し続ける 永遠のベンチャー企業として

入社から3年程で役員に就任。「社員が誇りを持って働ける魅力的な会社」を目指す闘いは、そのフィールドをさらに広げていく。そして2003年4月に代表取締役就任、今度は一段と高いステージで、時代の変化に対応し成長する会社づくりの舵取り役となった。会社の方向性を打ち出す重責から悩むことも多いと語る入川さん。そんな時、あの就職活動で学んだ「人生観」とこの会社に入社した時に決断した「会社観」が悩みを解決する突破口になるといふ。永遠のベンチャー企業として、いろいろなことに挑戦していく夢多き経営者が、熟慮を重ねた上で果敢に行動し結果を導いていく。「悩むより行動する」姿勢は、入川さんの血肉となった素晴らしいアイデンティティ。

「やればできる」という言外のメッセージが、私たちに大いに勇気づけてくれた…。

活躍する同窓生募集!

名古屋学院大学同窓会会報「NGUDO.com」では、各分野でご活躍される一芸に秀でた同窓生の方々の情報を募集しています。お知り合いの同窓生で、「この人は」と思われる方がいらっしゃれば、是非同窓会事務局までご一報ください。電話、FAX、同窓会ホームページへの書き込み、どちらでも大歓迎です。ホームページへの書き込みは、投稿ページをご利用ください。

■名古屋学院大学同窓会事務局
☎ 052-242-6444
FAX 052-242-6455
同窓会ホームページ
<http://www.ngudo.com>